

## 1 事業の成果

本来事業では事務所が市民、地域交流拠点として積極的に利活用されるとともに、民間まちづくり団体 3 社<sup>1</sup>が入居して活動した。また町内および大学のゼミとの協働で地域の生活環境調査の研究の拠点として利活用を継続し、新たに駄菓子屋を開くこととなり、まちづくりの仕組みが着実に進んだ。町家体験施設「御坂の家」は、施設整備を行い旅館業法に適合する施設として再出発した。長く要望をしていたまちづくりの支援の一つが中心市街地町家調査をきっかけとして倉敷市まちづくり基金が創設され、民間の町家整備とまちづくりが進んだ。「備中町並みネットワーク」に参加し、備中地域の町並み保全団体との情報・人的交流や視察見学会などを通して活動が進み、「備中町並みゼミ 2015 矢掛大会」を開催した。また、第 2 回「備中 no 町家 de クラス」事業で町家の生活文化の体験事業を開催し事務局を担った。倉敷えびす商店街「歴史を生かした誘客事業」がきっかけで、地域の町家を取得し再生利活用を始めることとなった。

設立以来 9 年間の活動で、倉敷および備中地域の町家再生利活用の公益的活動が認知され、今後の活動が期待されている。

### 1) 組織の認知と組織への参加促進

- ・ホームページ、ブログ、facebook、くらしき手帖など情報発信・メールマガジン・メディアでの発信
- ・フォーラム、シンポジウムのパネリスト参加、各種まちづくり委員会委員への参加
- ・講演会、展覧会などでのパネル展示

### 2) まちづくり活動の企画、協力、連携、提言など

- ・おかやま県民文化祭「備中 no 町家 de クラス」企画構成、事務局担当
- ・まち歩きなどの企画・各種フォーラム、講演会、協議会に参加し、発表
- ・岡山県立水島工業高校と連携で進めた町家改修事業
- ・川崎医療福祉大学ゼミと連携でコミュニティの実態調査
- ・岡山県議会での歴史的建築物の適用除外の提言に協力

### 3) 地域資産の活用

- ・鶴形 2 丁目の町家取得
- ・再生町家を事務所として活用・交流事業 倉敷市東町 1 - 2 1 名倉家
- ・（御坂の家）事業継続と施設整備による旅館業の許可申請
- ・中心市街地町家調査
- ・COC 事業「まちなか研究室ひがしまち」開所

### 4) 各種団体の視察・取材の受け入れ（全国のまちづくり団体、大学、行政など）

### 5) 各種団体への参加

- ・備中町並みネットワーク
- ・中心市街地活性化協議会・岡山 NPO センター
- ・倉敷市東学区コミュニティ協議会まちづくり特別部会

- ・ 倉敷東社会福祉協議会
- ・ 全国まち並み保存連盟。6月12～14日：全国町並みゼミ豊岡大会参加
- ・ 作事組全国連絡協議会
- ・ 高梁川流域学校
- ・ おかやま県民文化祭実行委員会
- ・ G7倉敷教育大臣会合実行員会
- ・ その他

6) 事務局・毎週土曜日開所(10:00～13:00)

\* 総会：5月23日(土) 10:00～12:00

場所：倉敷市民会館第3会議室

\* 理事会：平成27年4月10日、5月1日、6月5日、7月3日、8月7日、9月4日、10月2日、11月6日、12月4日、平成27年1月8日、2月5日、3月1日、臨時理事会12月26日

\* 臨時総会：平成28年3月6日 倉敷町家トラスト事務所

### ●活動

- ・ 倉敷町家トラスト事務所の利活用(毎月第一金曜日定例理事会、東町町内会役員会、東町町家婦人の会、倉敷友の会、マンマカフェ、千屋っ子朝市、駄菓子屋、倉敷未来機構、倉敷伝建地区をまもりそだてる会、高梁川プレゼンターレ、各種NPO、市民団体の会議、勉強会、展示会、視察受け入れなど)

### ●会員数(平成28年3月31日現在：244人、32社)

(内訳：正会員52人、法人賛助会員：32社、賛助会員84人、準会員110人、)

### ●御坂の家運営

- ・ 利用日数 120日(滞在116日、貸室3日、トラストイベント利用1日)
- ・ 利用人数 250名以上(滞在204名、その他見学50名以上)

### ●委員・くらしき町家賞選考委員(永井理事)

- ・ 福武教育文化振興財団文化活動助成審査員(中村代表理事)
- ・ 全国町並み保存連盟理事(代表理事)
- ・ 備中町並みネットワーク会長(代表理事) 事務局長(副代表理事)
- ・ 倉敷東社会福祉協議会(中村代表理事)
- ・ おかやま県民文化祭実行委員会(代表理事)
- ・ G7倉敷教育大臣会合実行員会(代表理事)
- ・ 倉敷市歴史文化基本構想ワーキンググループ(代表理事)

### ●取材、新聞雑誌掲載

\* TV：KCT、たまテレ、OHK

\* ラジオ：FMくらしき、RSKラジオ

\* 新聞：山陽新聞、読売新聞、産経新聞、その他

\* 雑誌：ひととき、生き生きネット

<sup>i</sup> (一社) 倉敷未来機構、(一社) 高梁川プレゼンターレ、NPO法人くらしき観光局